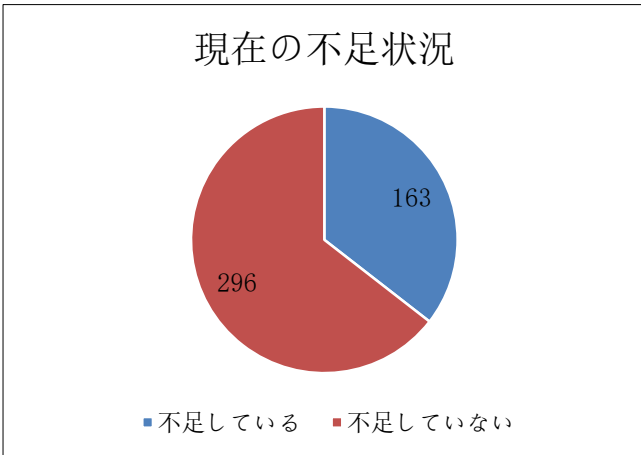


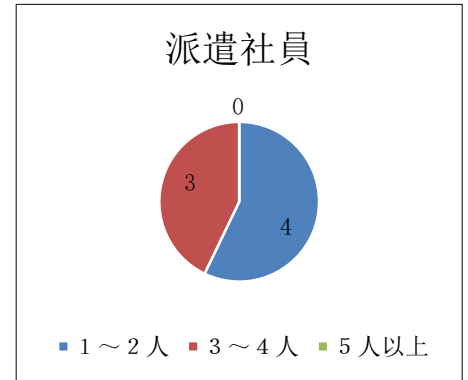
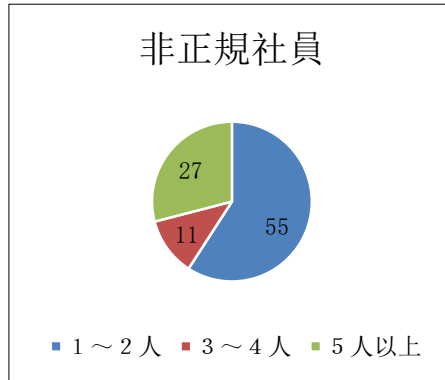
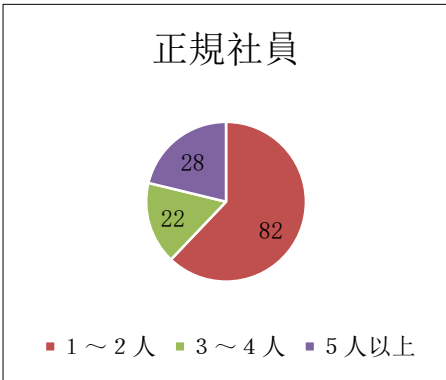
労働需要に関するアンケート調査 集計結果

(グラフの数字はすべて回答事業所数です)

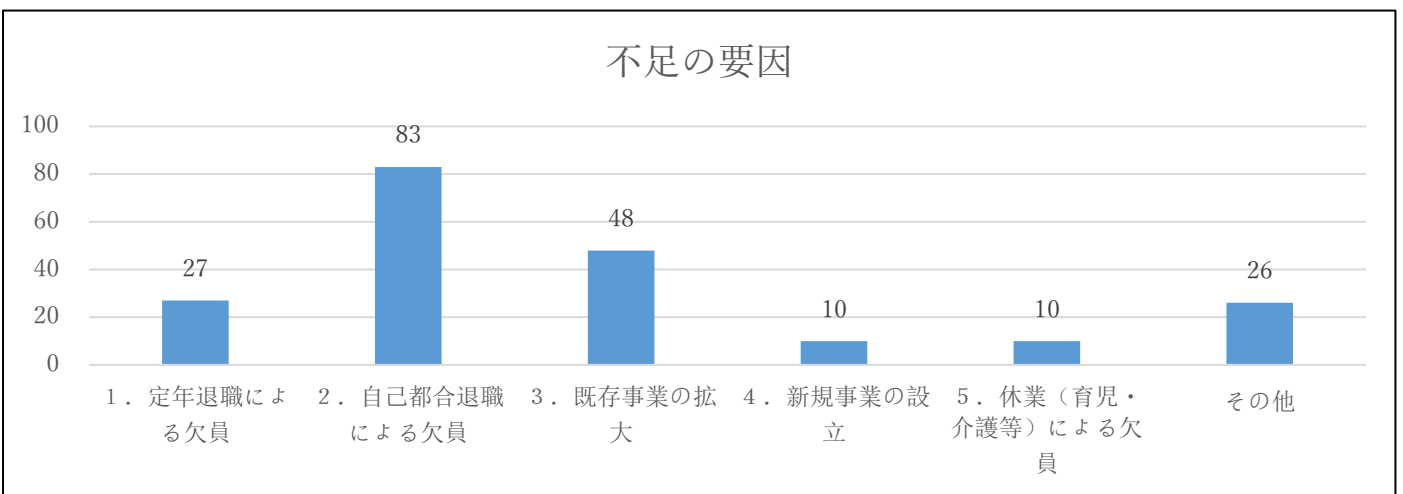
問1-1 現在（令和元年8月1日時点）、従業員は不足していますか。（○は1つ） 不足している場合、概算人数を記載してください。



雇用形態別の不足人数



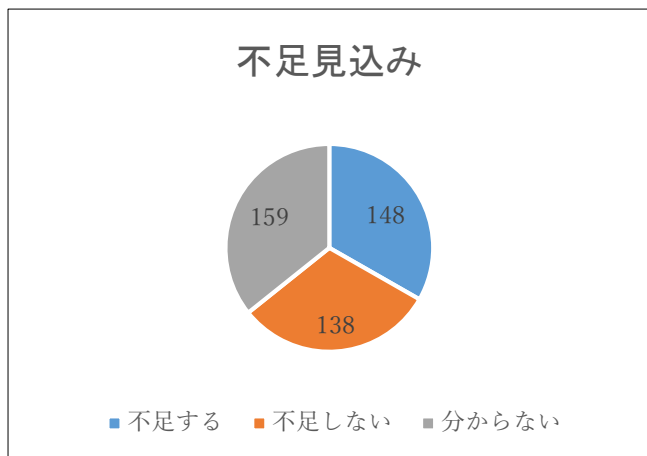
問1-2 問1-1で「不足している」と回答した方に伺います。従業員が不足している要因は何ですか。（○は2つまで）



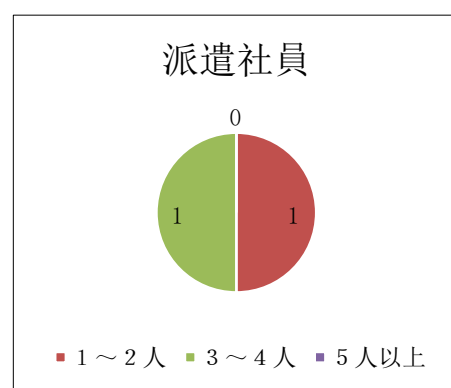
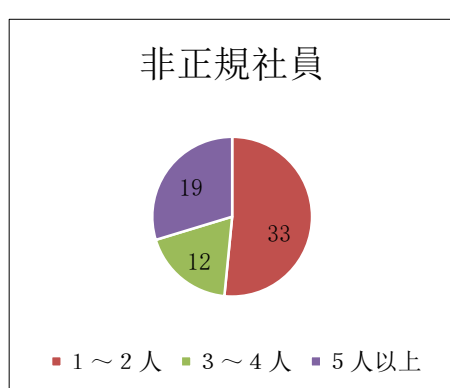
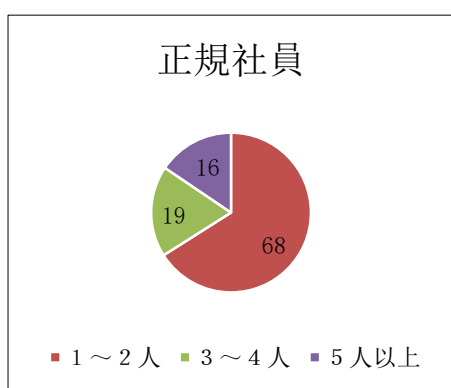
その他（自由記述、抜粋）

- ・ 現行の仕事量に対して人員不足である。
- ・ 売り上げ減少に伴う予算確保が困難なため。
- ・ 求人募集に来ない。

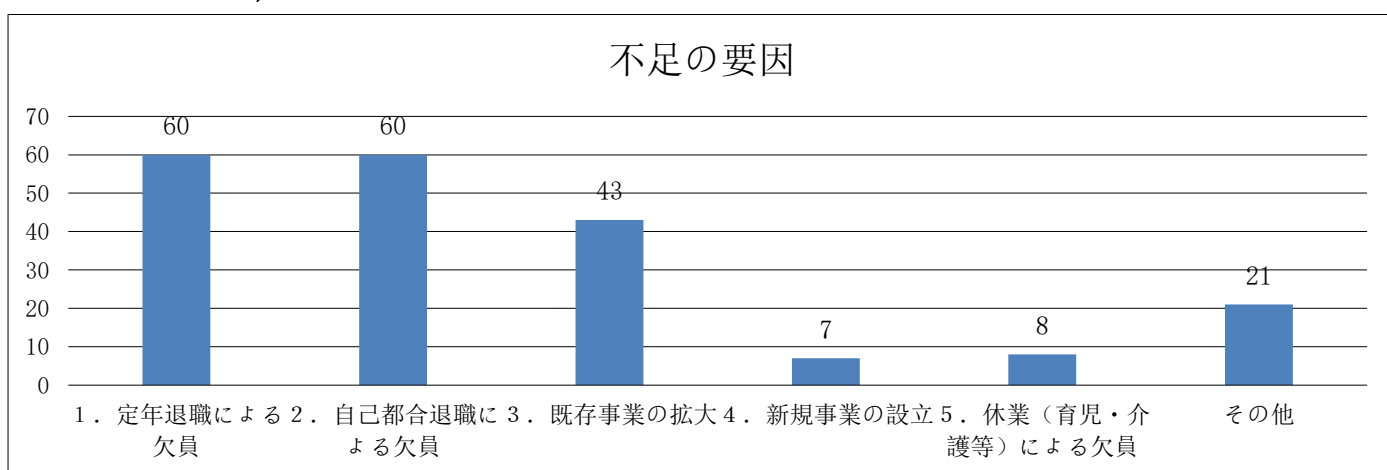
問2-1 4年後を見据えた場合、従業員の不足が見込まれますか。(○は1つ) 不足する見込みの場合、何人くらい不足する見込みですか。概算人数を記載してください。



雇用形態別の不足人数



問2-2 問2-1で「不足する見込み」と回答した方に伺います。従業員が不足している要因は何ですか。(○は2つまで)



その他（自由記述、抜粋）

- ・募集を出しても応募がない。
- ・売り上げの減少。
- ・有資格者の求職者自体が不足している。

問3 持続可能な経営の観点で考えたとき、欲しいのは、どんな人材ですか。次のA枠とB枠からそれぞれ1つずつ選択し、下の回答欄に番号を記入してください。(求める人材を第1位～第3位まで回答してください。)

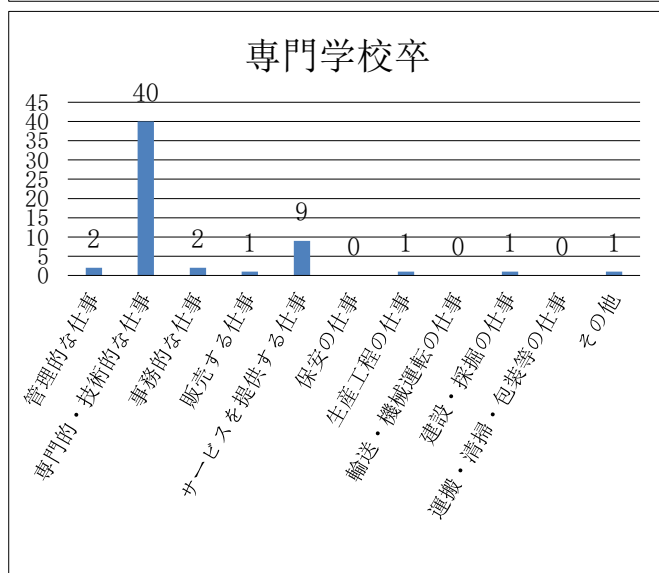
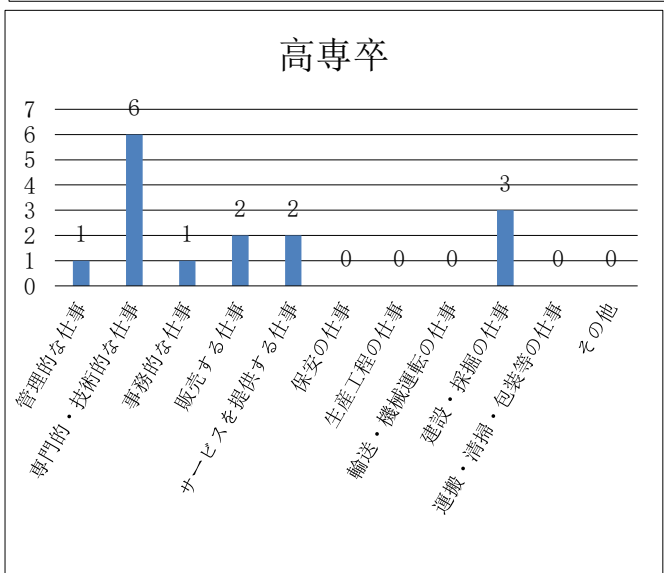
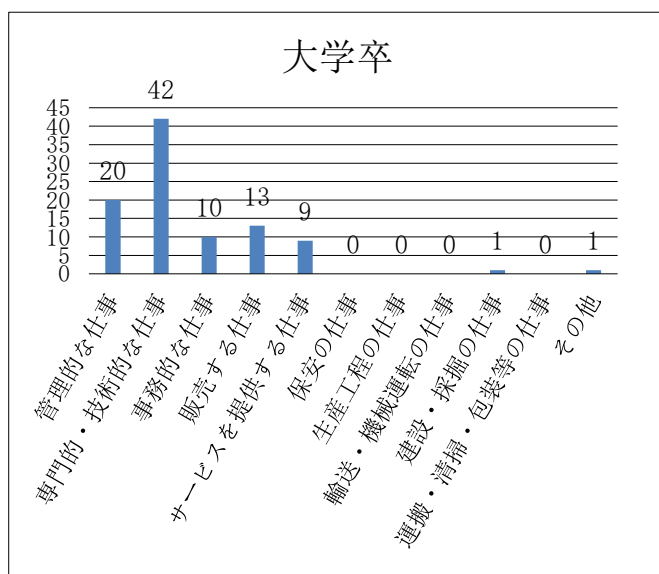
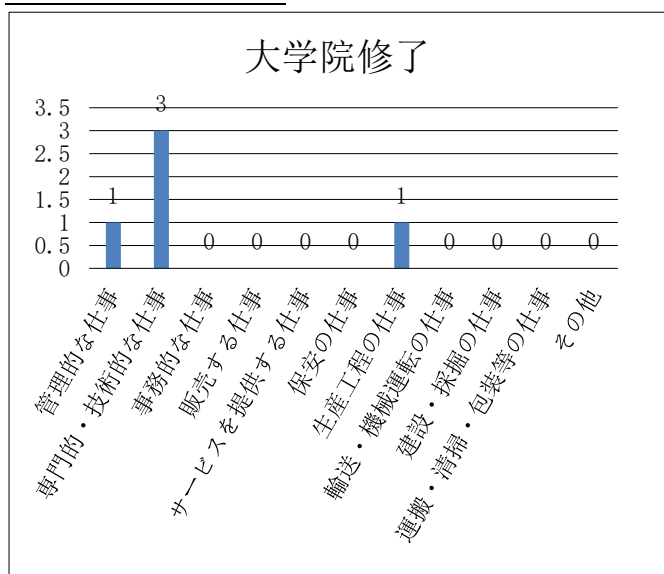
<A>学歴

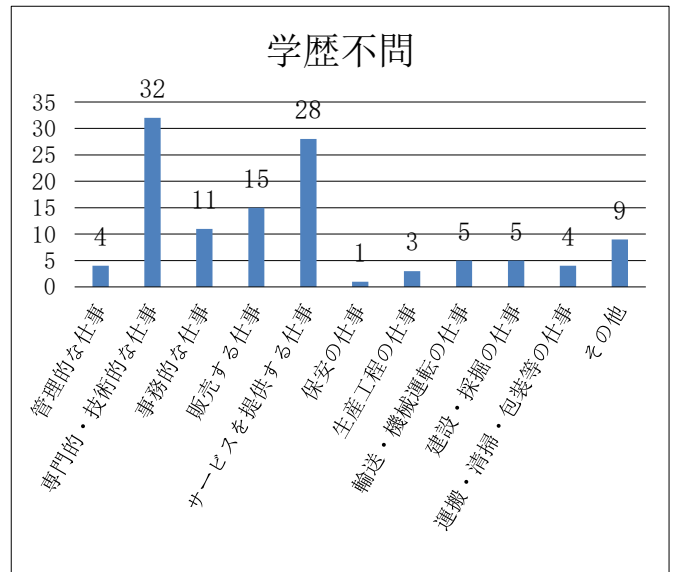
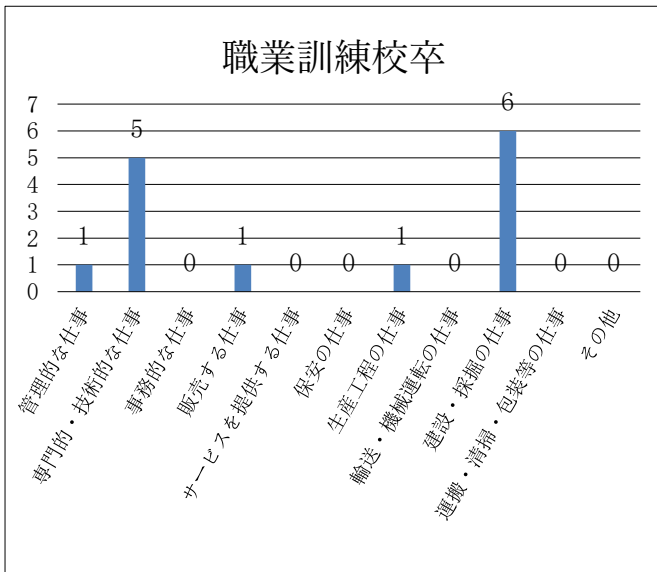
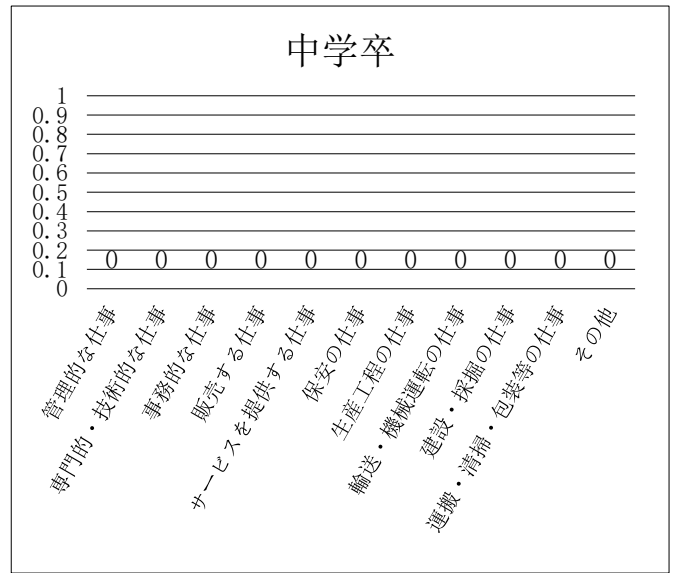
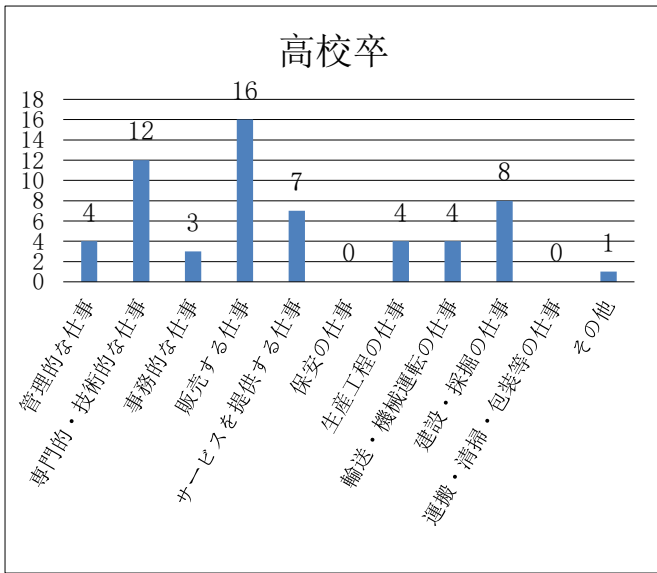
1. 大学院修了 2. 大学卒 3. 高専卒 4. 専門学校卒  
5. 高校卒 6. 中学卒 7. 職業訓練校卒 8. 学歴不問

<B>職種

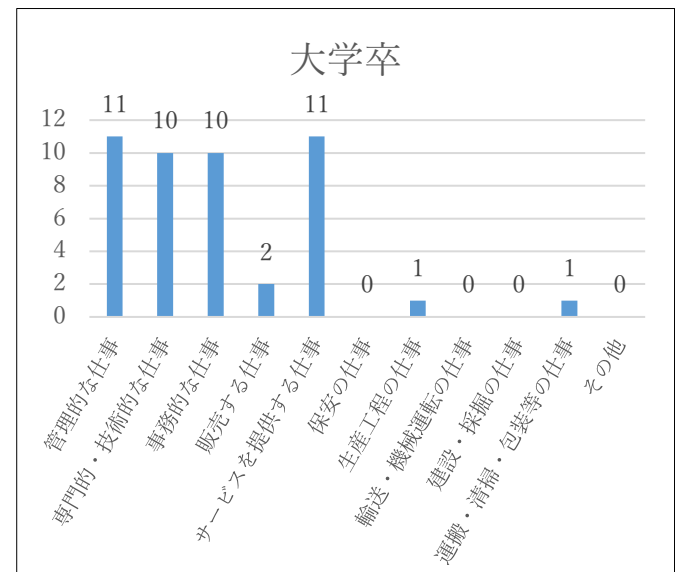
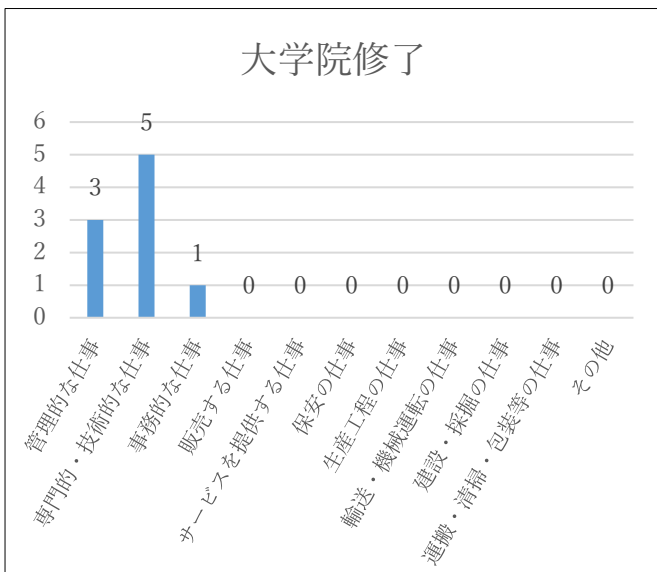
1. 管理的な仕事 2. 専門的・技術的な仕事 3. 事務的な仕事 4. 販売する仕事  
5. サービスを提供する仕事 6. 保安の仕事 7. 生産工程の仕事 8. 輸送・機械運転の仕事  
9. 建設・採掘の仕事 10. 運搬・清掃・包装等の仕事 11. その他(下欄に具体的に記入してください)

(求める人材第1位)

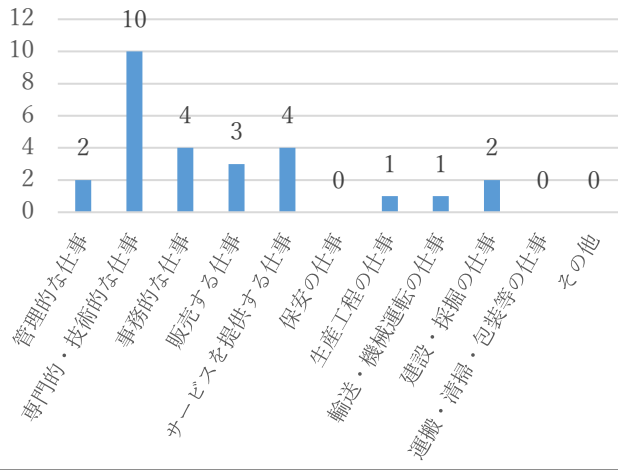




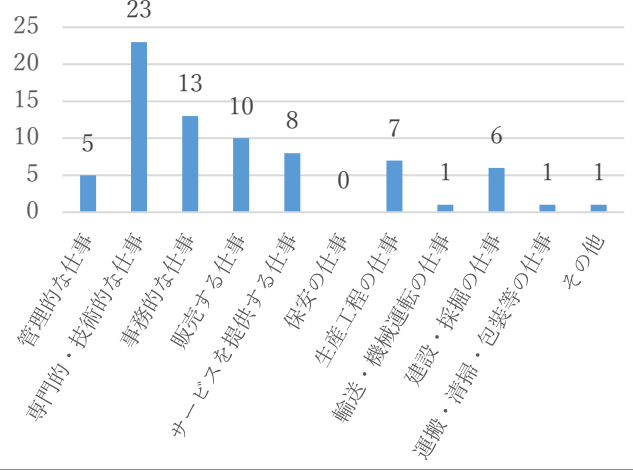
(求める人材第2位)



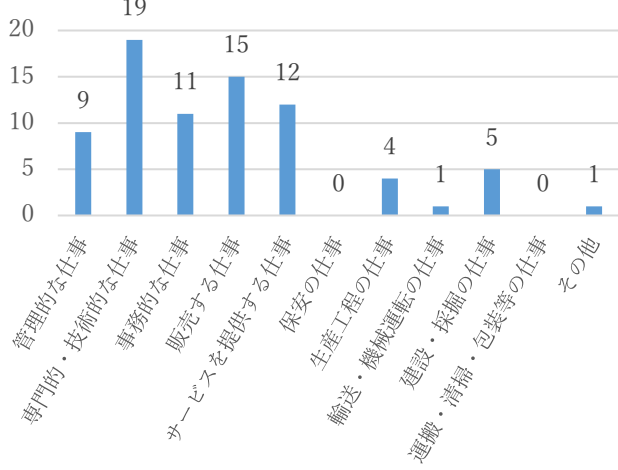
### 高専卒



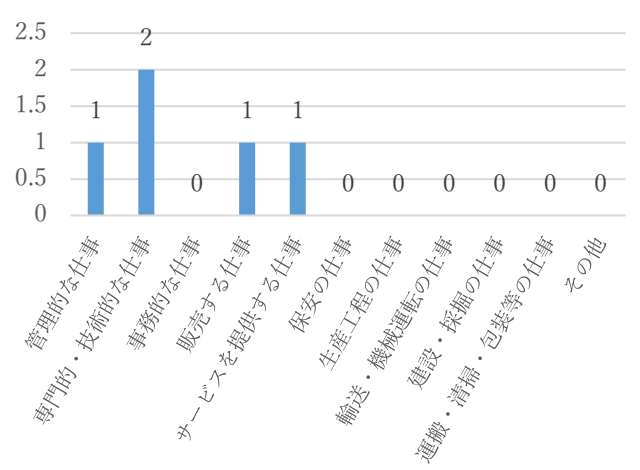
### 専門学校卒



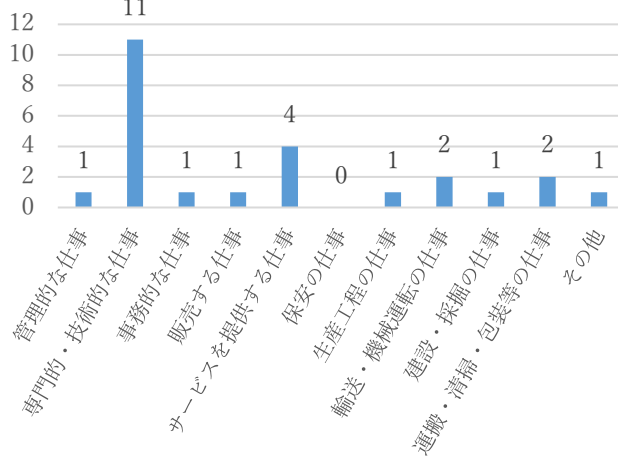
### 高校卒



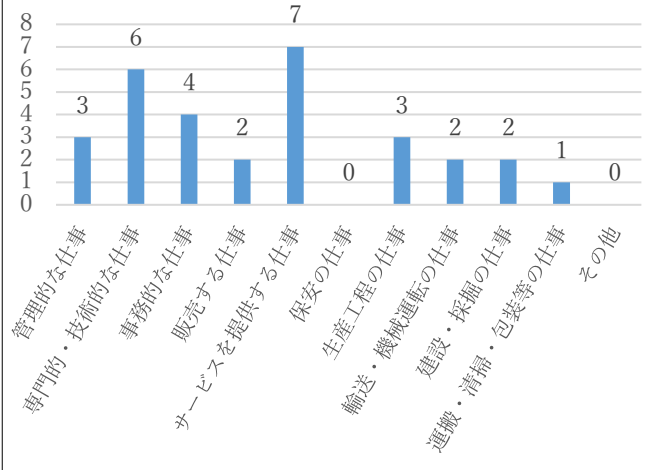
### 中学卒



### 職業訓練校卒

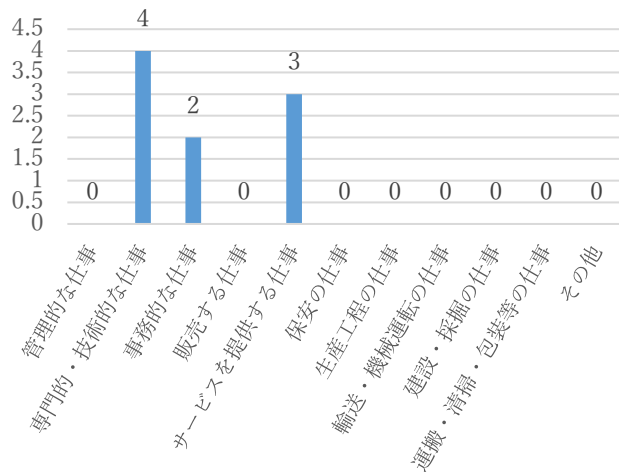


### 学歴不問

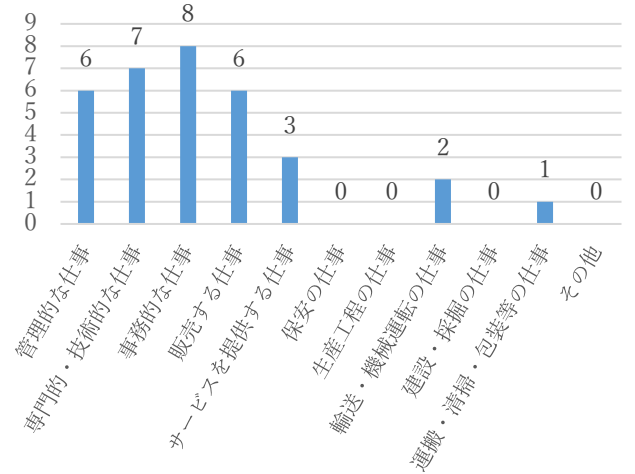


(求める人材第3位)

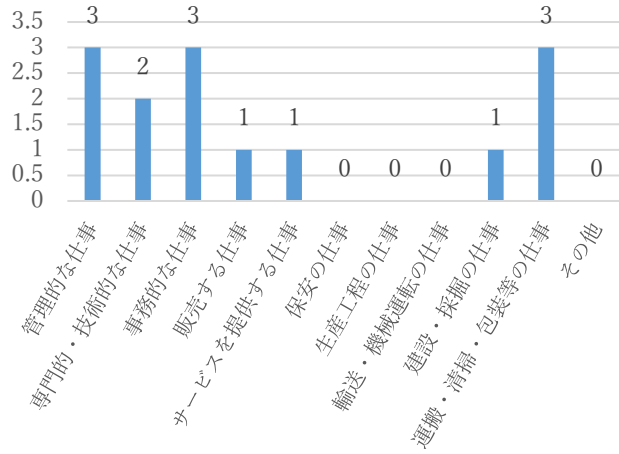
大学院修了



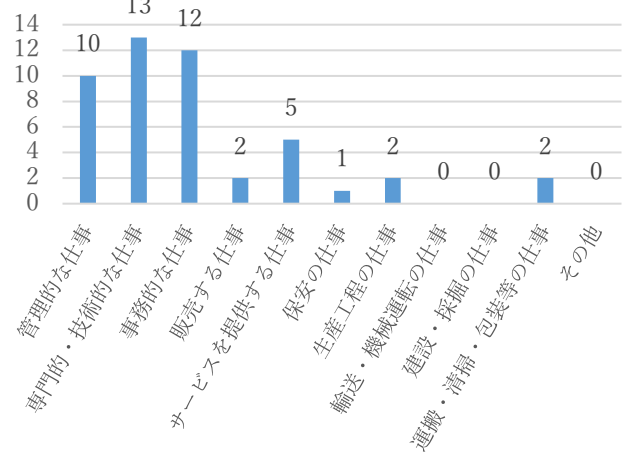
大学卒



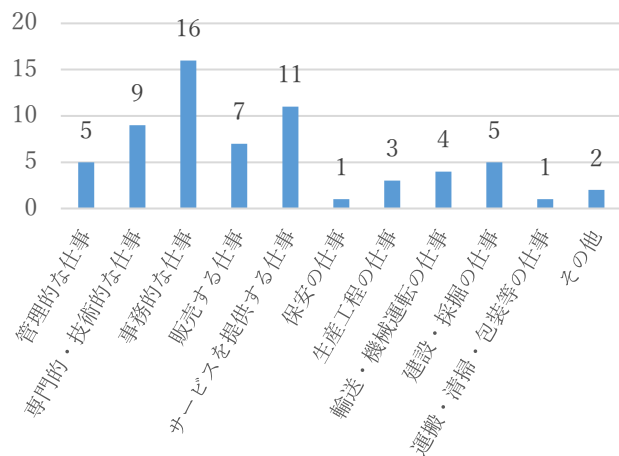
高专卒



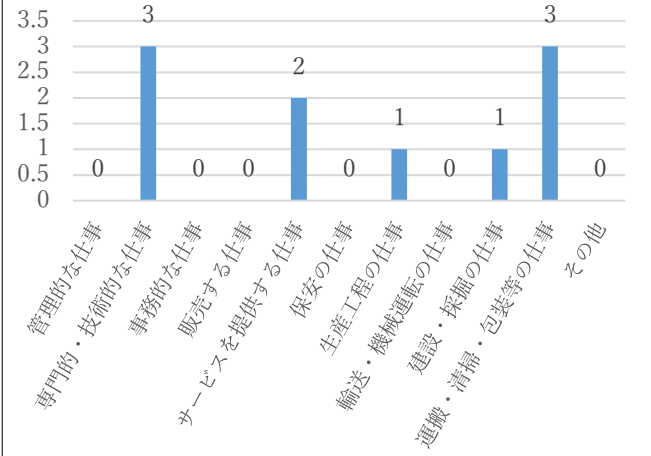
専門学校卒



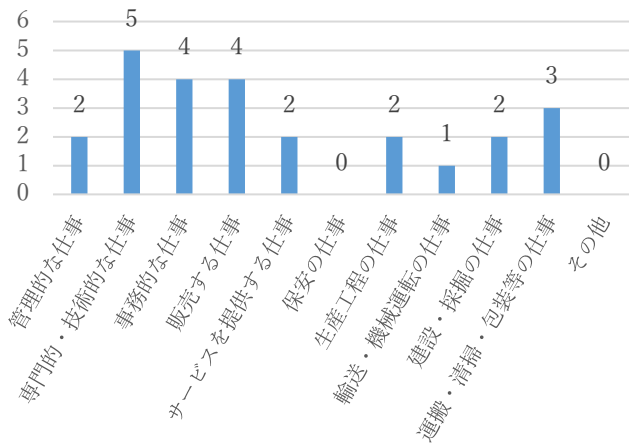
高校卒



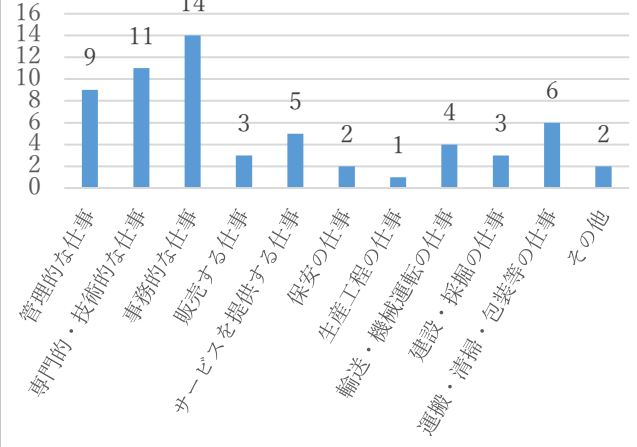
中学卒



### 職業訓練校卒

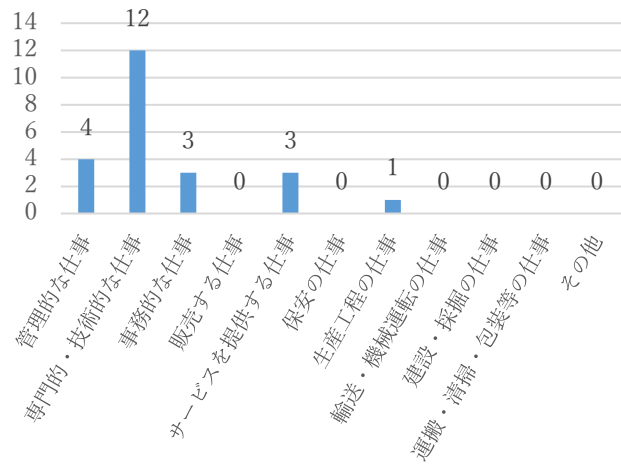


### 学歴不問

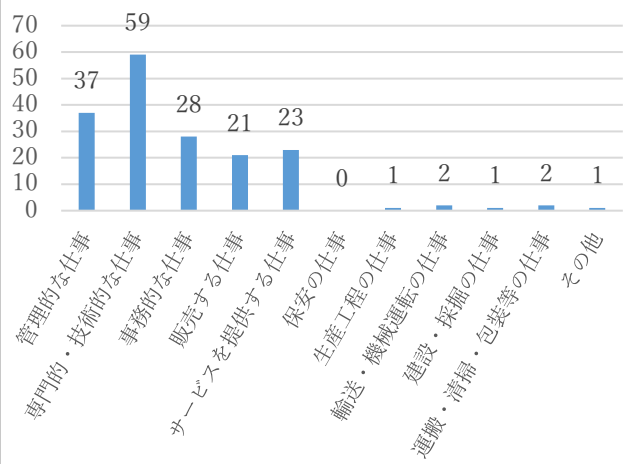


(求める人材 合計)

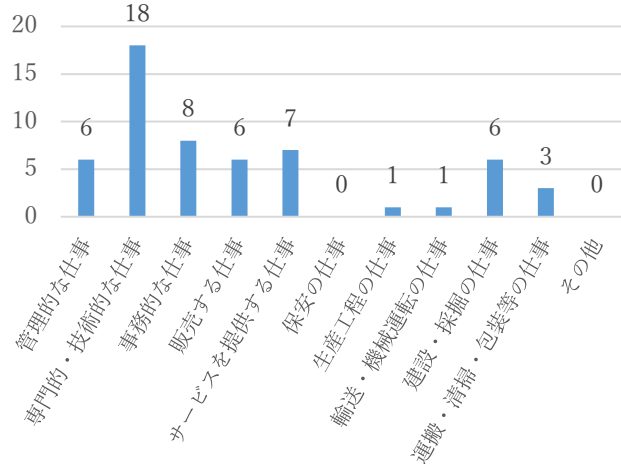
### 大学院修了



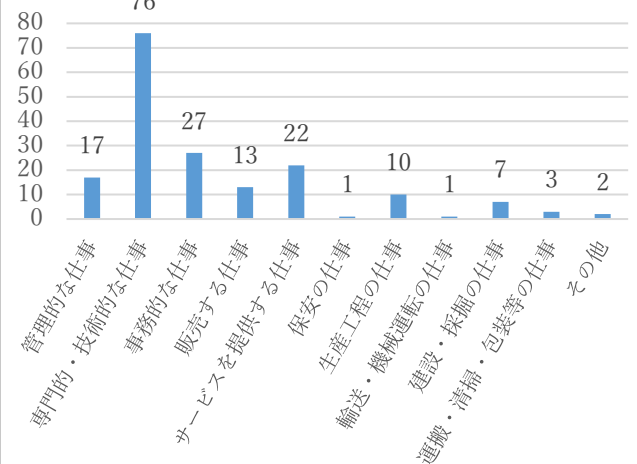
### 大学卒

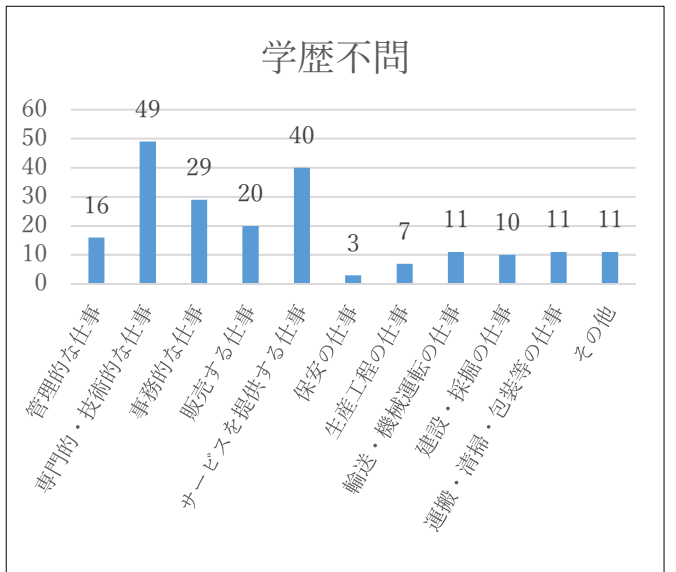
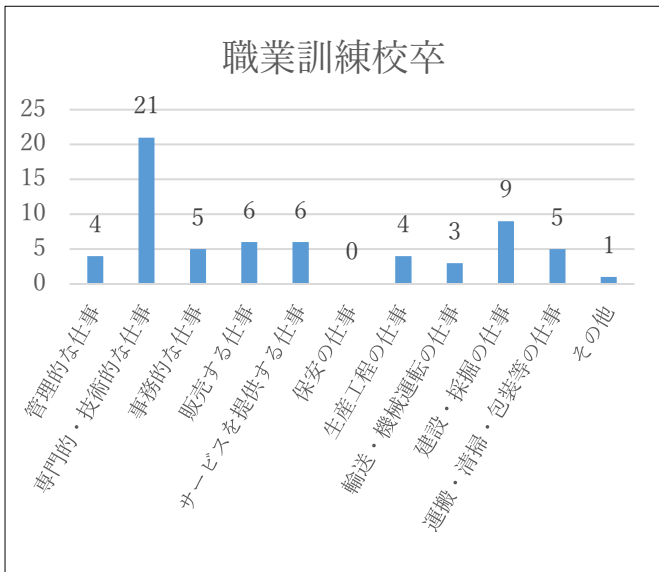
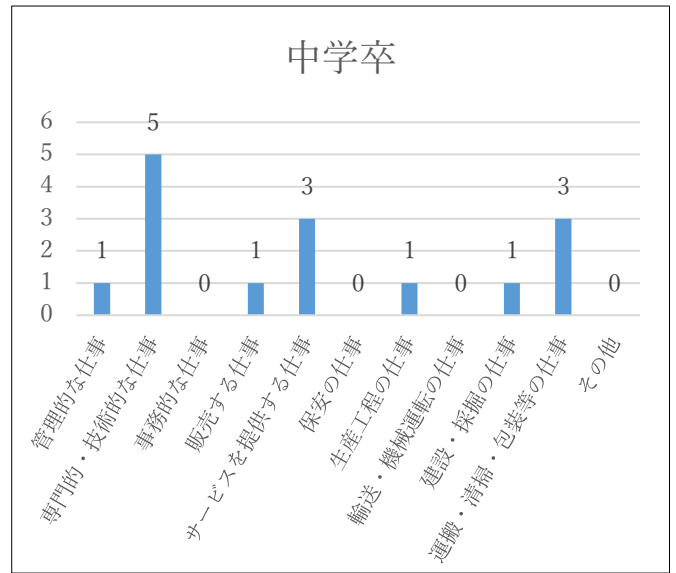
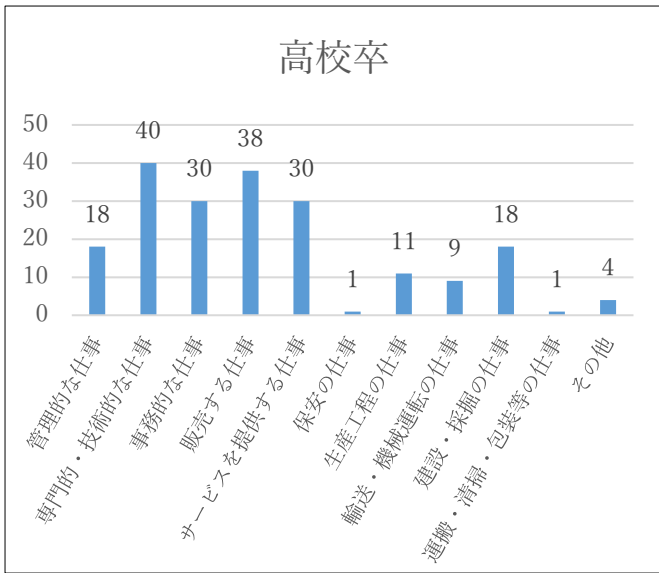


### 高专卒

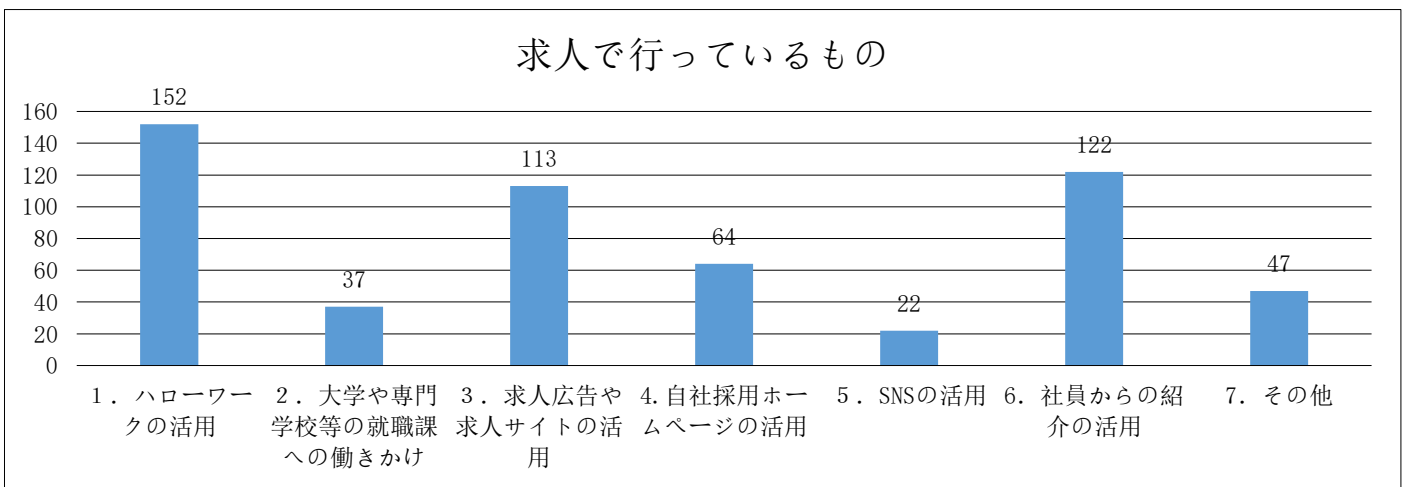


### 専門学校卒

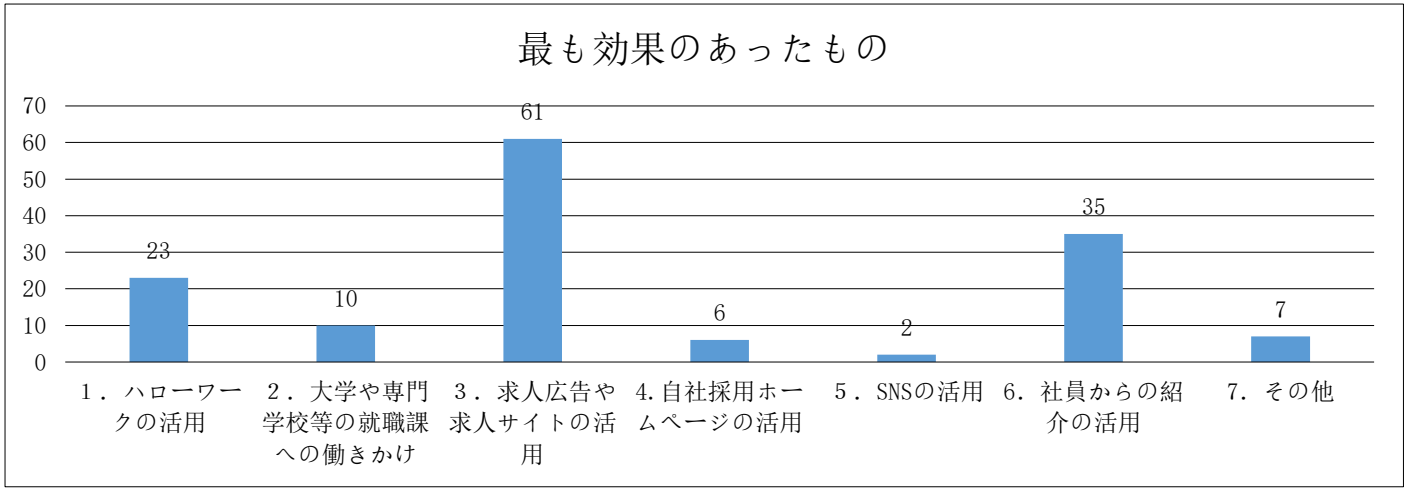




問4 求人で行っているものはどれですか。(○はいくつでも) また、○をつけたもののうち、最も効果のあったものに◎をつけてください。(◎は1つ)



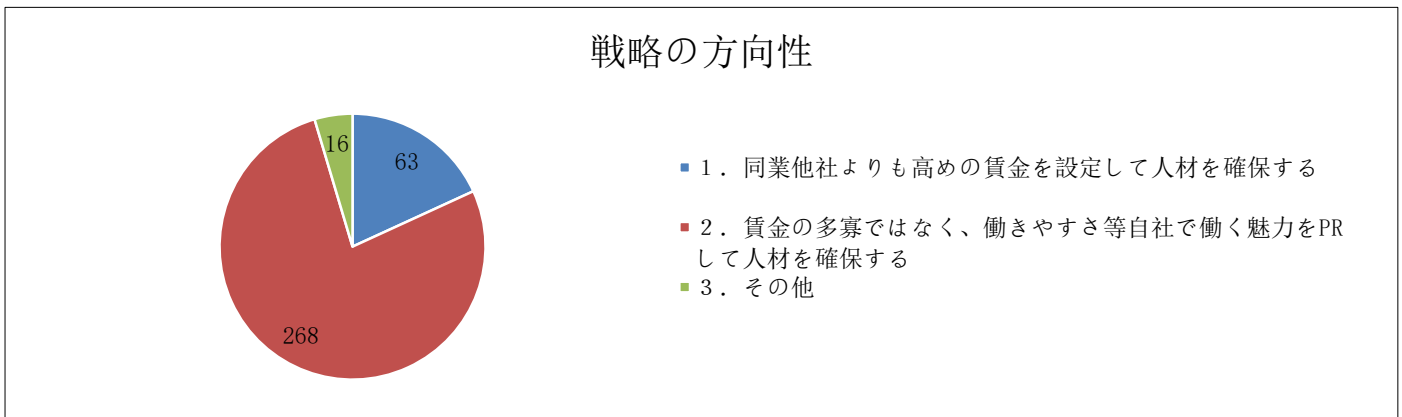




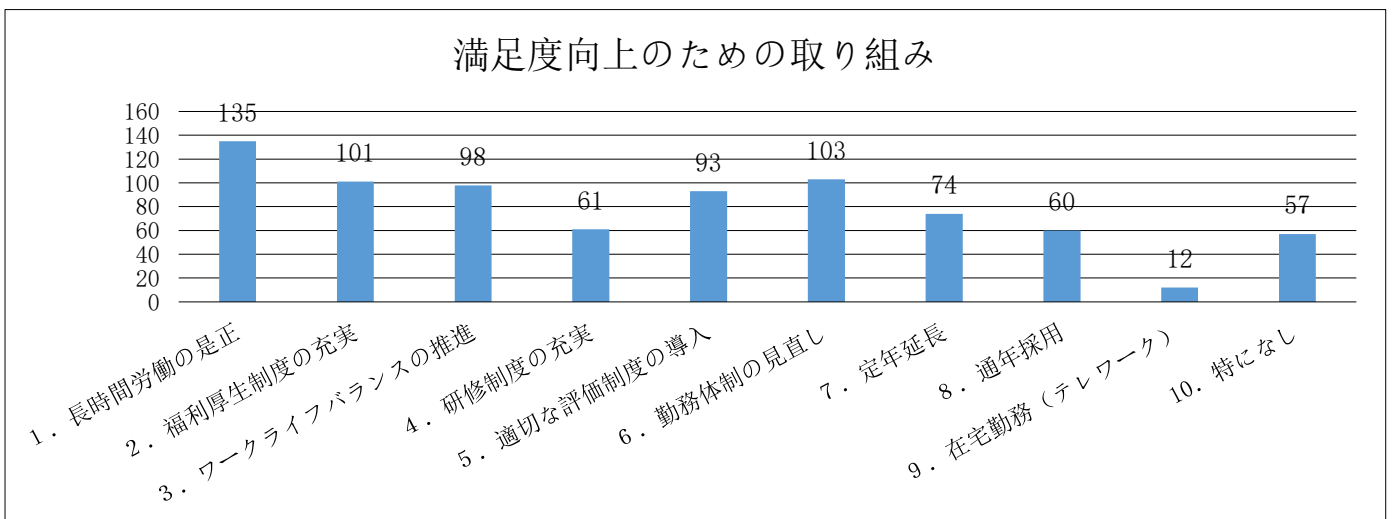
その他（自由記述、抜粋）

- ・ 知人からの紹介
- ・ 人材紹介会社の活用
- ・ 店舗での募集

問5 人材確保のための貴社の戦略の方向性に近いものはどれですか（○は1つ）



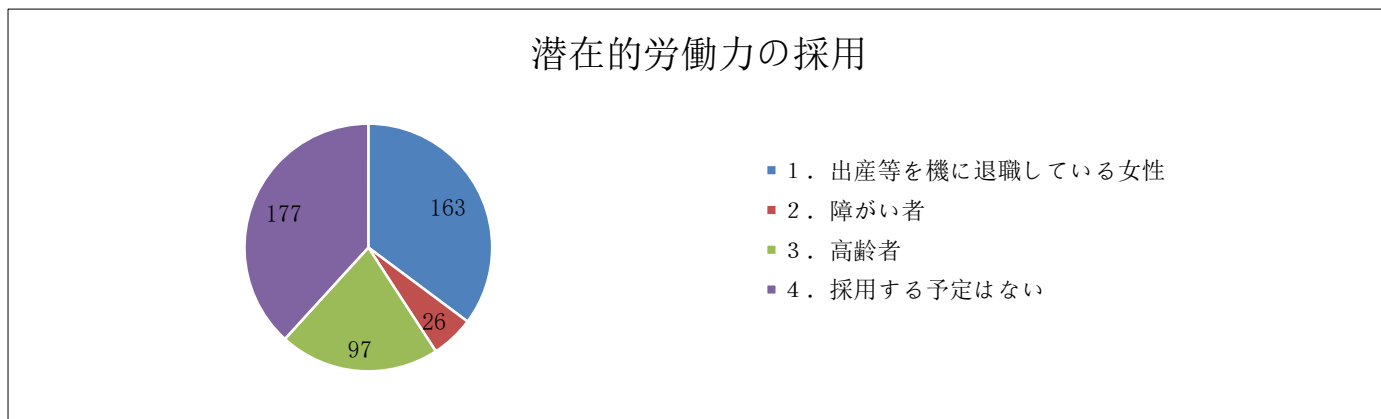
問6 従業員の満足度を上げるために現在取り組んでいる、もしくは今後取り組みたいと思う方法はどんなことですか。（○は3つまで）



その他（自由記述、抜粋）

- ・ 給与向上

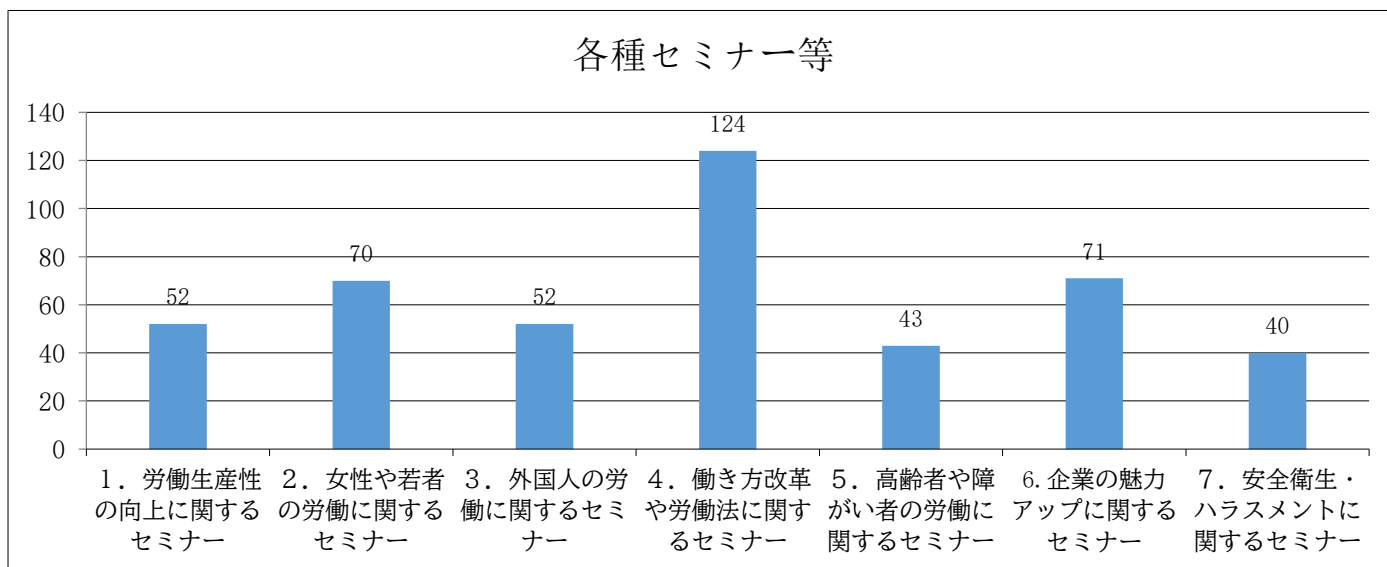
問7 本市では、下記1～3に示す方々を潜在的労働力と捉え、企業に対し、これらの方々が働きやすい環境の整備を促進したいと考えています。これらの人材を採用する場合、どんな人材を採用したいと考えますか。(〇はいくつでも)



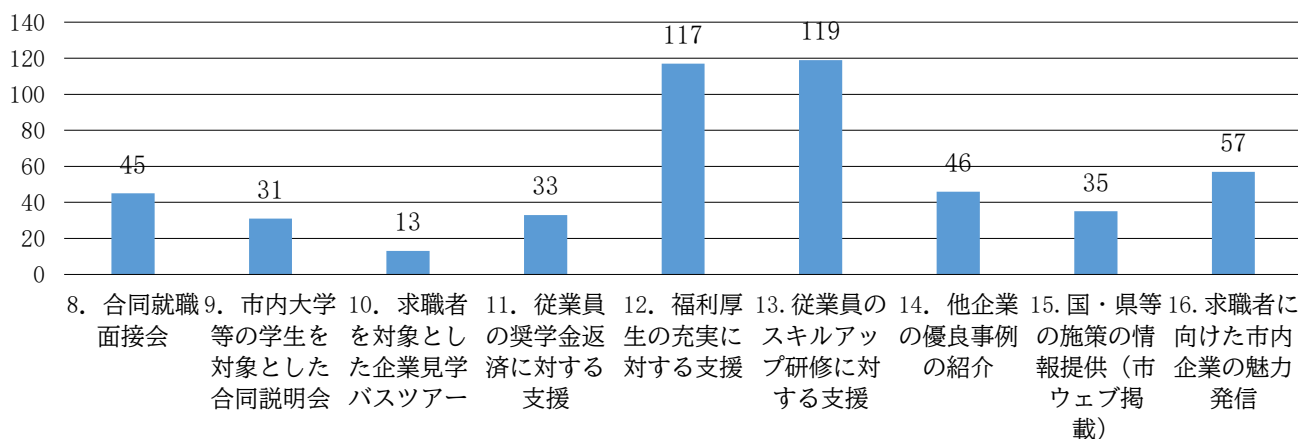
問8 問7で回答した人材の採用にあたって、貴社で対応が必要だと考えることがあれば記入してください。(自由記述、抜粋)

- ・労働時間の調整
- ・設備や環境の整備（バリアフリー等）
- ・子どもの保育、サポート体制
- ・ブランクに対する不安を軽減するための研修制度

問9 平塚市は現在、セミナーや各種事業を実施し市内企業の人材確保の支援をしています。下記に記載した1～16の事業の中で利用したいと思うものをお選びください。また、下記以外で実施を希望されるものがありましたら、その他の欄に記入してください。

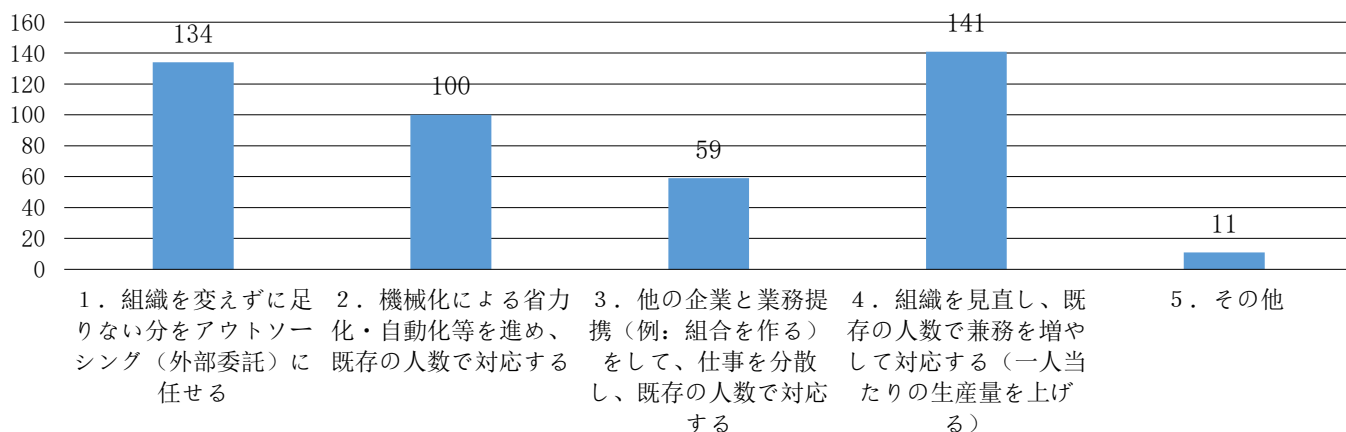


### 人材確保に対する支援



問10 労働力不足を補う方法として、求人以外の対応でどのような方法があると考えますか。（○は2つまで）

### 求人以外の方法

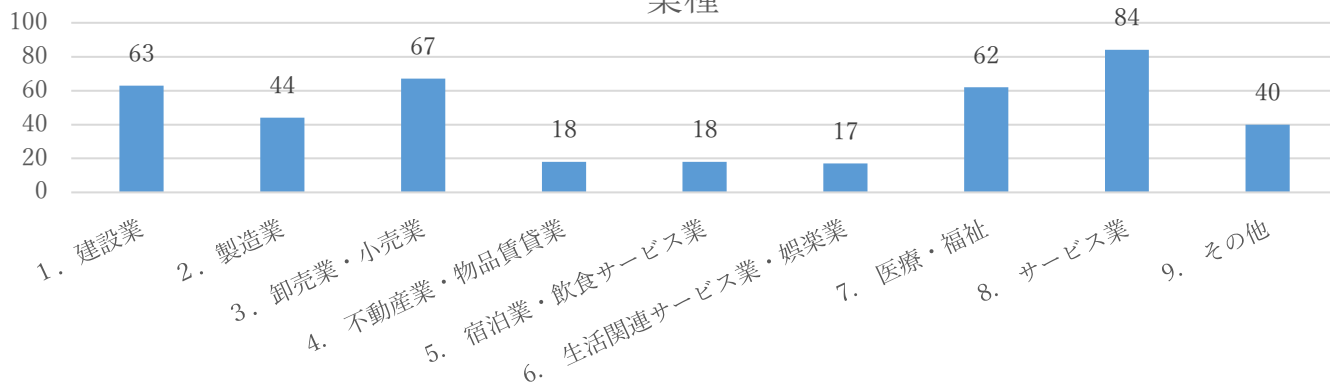


その他（自由記述、抜粋）

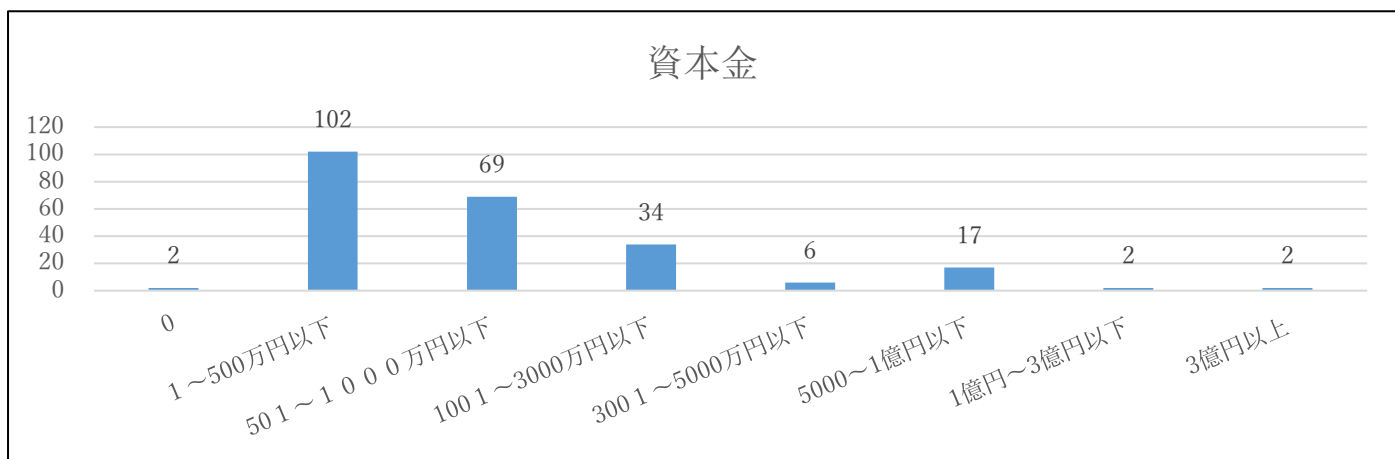
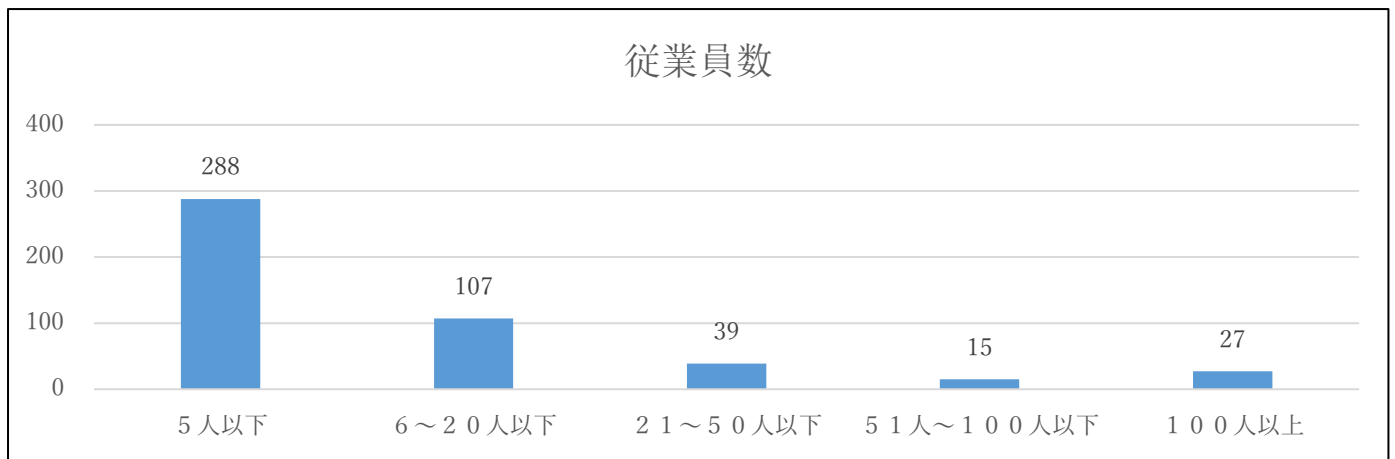
- ・営業日数・営業時間を短くして一人当たりの負担を減らす。

問11 業種を選んでください。（○は1つ）

### 業種



問12 貴社の従業員数・資本金を記入してください。(概数で結構です)



本調査でお聞きしたような労働需要に関して、御意見・御要望がありましたら記入してください。(自由記述、抜粋)

- ・ここ数年機械化やデジタル化を進めているが、いまいち費用対効果が良くない。
- ・若年層の人材の育成をしたいが、担い手がない。
- ・外国人労働者に頼っても一時のその場しのぎで、技能職のリーダーになれる人材がない。
- ・求人広告への広告費、手数料が高く困っている。
- ・最低賃金が上がり中小企業の経営はとてつもないものとなっている。人材紹介の助成をしてほしい。